

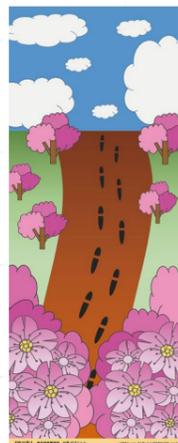
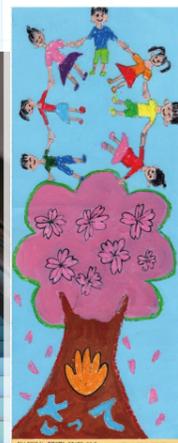


### ■盛り上がった！赤ちゃんハイハイ選手権

東西自由通路の渡り初めイベントで、集まった赤ちゃんは38人。会場のみなさんが応援する中、赤ちゃんたちは一生懸命にハイハイ。途中泣き出してしまうなどのハプニングもありましたが、拍手や掛け声に包まれながら、渡り初めができました。



■西口階段アート／松本綾さんの作品



■東口階段アート／杉原ガブリエルさんの作品

### ■大好きな幸手！が描かれた階段アート

大好きな幸手を表現した階段アートがお披露目されました。西口階段に採用されたのは、松本綾さん(長倉小学校)の作品で「みんななかよし幸手の輪」、東口階段に採用されたのは、杉原ガブリエルさん(幸手桜高等学校)の作品で「桜の町」、どちらも大好きな幸手を表現している華やかな作品です。

### こんなところに、こだわり発見！！



#### ■モニュメント(西口)

西口のシンボルのほか、待合わせポイントとして設置。「幸せの予感」がテーマに。



#### ■秩父産木材

自由通路の内装などには、秩父産の木材を活用。木質化により、落ち着いた雰囲気。

広報さって2月号でお知らせした、昭和4年(1929年)4月の鐵道開通の歓喜の様子から90年。幸手駅周辺は時代の流れとともに姿を変えてきましたが、東西自由通路および西口の開設によって、都市機能が向上し、市民の利便性や安全性も格段に改善されます。

幸手駅橋上駅舎東西自由通路の完成を祝う歓喜の様子を、ここに記します。

2019年3月16日(土)  
東西自由通路および  
東口・西口駅前広場にて



■完成記念式典の様子



■テープカットの様子



■西口駅前広場の賑わいの様子



■東口駅前広場でのイベントの様子

盛大に行われた

幸手駅橋上駅舎東西自由通路完成記念イベント

歓喜に包まれた一日となりました。